

H27年度第一回会議議事録

地域産業支援委員会

1. 日時：H27年6月7日（日）、10時～12時40分
2. 場所：日本技術士会九州本部会議室
3. 出席者（アイウエオ順、敬称略）：赤石・味澤・小出・西尾・末松・吉田・八百屋
（なお、大里、山田は参加予定であったが会議日決定後、用事重なり欠席）
事前の配布資料に関する意見・要望あり（大里、森川、沼尻）

4. 議事内容

第1回委員会開催趣旨 H27年度の組織改正で地域産業支援委員会の委員長に末松氏が就任予定であり、26年度までの総括と引継ぎについて討議するためこの時期に開催した。

会議に先立ち、H27年度委員長就任（予定）の末松委員より、委員長拝名の経緯説明。

- 4-1. H26年度活動の総括について：「討議シート（個人意見記載分）」及び「事前配布資料（10種類）」に従い、順次報告及び討議。

- 1) 『資料0-1：九州本部「技術相談」窓口としての機能整備』について：味澤委員による「実行計画書（案）」説明後討議。

- (1) 現在各種「調査表」作成中、御協力お願いしたい。
- (2) 実施事項が盛沢山なので、無理の無い範囲で実施して頂きたい。
- (3) 「H26年度の実行計画（案）」に掲載された項目を網羅し、その項目に優先順位を付けた計画として
いる。「★★★」は、H27年度必達項目とし、その他の項目は出来る範囲で実施しH28年度にも継続
予定の項目と考えている。

- 2) 『資料⑥-0：HP「技術相談」本文修正』『資料⑥：技術士会九州本部産業支援チーム』『資料④：
データベース登録者紹介』『資料⑤：技術相談の対応フローチャート』を一括討議：

【主要意見及び決議抜粋】

- (1) 「登録、登録料」は不要。
- (2) 「相談形態」抹消。「中小企業——紹介します」は、単に「各種公的機関の支援制度がありますので紹介します」と、何処かに記載するだけに留める。
- (3) 「技術相談対応の範囲」は、全国ネットワークが形成されていないので、「全てに対応する」との記述は抹消。（「資料⑥-0」の表現ではどうか）
- (4) 「申込窓口」「相談窓口」「当相談窓口」「相談受付担当者」の表現は紛らわしい。「申込窓口」と相談を直接受ける「相談対応者」と明確に分けるべきである。
- (5) 「申込（受付）窓口」は吉田委員長である。

【後記】：この部分は作業内容が定着するまでしばらく吉田が担当させていただきたいと思います。

- (6) 「フローチャート」に「支援団体（補助金等）」が記載された事について、
 - ①「技術相談への対応」としては、煩雑で判り難いのでは、に対し。
 - ②「技術士内部資料」として活用するつもりで記載した。上記「(4)」を考慮し、「何処までが委員会
が関与し、何処からが対応者と相談者の問題であるか」を明確に表示する。
 - ③又、「各種公的機関の補助金（支援）制度」については、別途まとめたらどうか。
- (7) 以上の討議を受け、「HP記載資料」としては「資料⑥-0」と「資料⑥」を一括整理し、吉田

が後日まとめて全員に配布・確認する。尚、HP掲載に当っては、デザイン等専門家に発注予定。

(8)「データベース登録者」は22名あり、登録OK者は11名である。

【後記】：3月24日付資料では「登録者21名、内技術者紹介登録者17名、内詳細登録希望10名」と成っている。その後、4月に1名登録希望者が増え技術者紹介登録者18名、詳細登録希望11名となった。参考までに下記に登録者のリストを示す。

N O	登録者	技術者紹介登録	詳細登録希望	備考(提出日)
1	****	○	○	2015.01.06
2	****	○	×	2015.01.06
3	****	×	×	2014.12.26
4	****	○	○	2014.12.27
5	****	○	×	2015.01.04
6	****	○	○	2015.01.06
7	****	×	×	2015.01.07
8	****	○	○	2015.01.09
9	****	○	○	2015.01.16
10	****	○	○	2015.01.19
11	****	○	○	2015.01.20
12	****	○	×	2015.01.22
13	****	○	○	2015.01.27
14	****	○	○	2015.01.27
15	****	×	×	2015.01.29
16	****	×	×	2015.01.29
17	****	○	×	2015.01.30
18	****	○	○	2015.01.30
19	****	○	×	2015.01.30
20	****	○	×	2015.01.30
21	****	○	×	2015.01.30
22	****	○	○	2015.4.13

○ 18 ○ 11

3)『資料⑦：産学官連携状況個別シート』について：

- (1)「資料⑦」に則り、吉田委員長及び末松委員により順次「経過」・「今後の対応」について説明。
- (2)特に重要な機関である「九州経済産業局」「中小機構」について、「DB」等の資料提出及び挨拶廻りは新旧委員長及び沼尻副本部長が対応し、その他委員は具体的な業務支援要請が出た時には、その依頼に相応しい技術士を委員会から紹介する事に成るので、他の委員の出番はその後の事として進める。

4-2. H27年度地域産業支援委員会の活動内容について：(末松次期委員長説明)

1)「H27年度地域産業支援委員会の活動内容(案)」「資料H27-1：H27年度地域産業支援委員会活動

計画・組織体制（案）」「資料 27-②：地域産業支援委員会活動スケジュール（案）」（事前配布資料）について説明。

- (1) 基本的には「H26 年度計画」を踏襲している。
 - (2) 小委員会の名称は（「A～E」と成っているが）、H26 年度組織体制にならい、「第1～5 委員会（略称：第1～5 G）」としたい。
 - (3) 「二月会」開催は現在1 回／2 ヶ月（偶数月）。
- 2) 事務局に提出する「平成 27 年度地域産業支援委員会 活動計画（案）」（当日配布資料）について説明。
- 3) 「WEB 会議」について：事務局でのコピー代等負担を考えると今後は有償とする意見も出たが（1000 円程度で、事務局へ支払）なお、コピーをなしとし、本部よりの課金要請が出るまで現行通りで進める案も出た。

「後日談： WEB 会議の内容は有益な内容であるが参加者が非常に少ない現状であり、参加者を増やす方が 先決なのではと思われる（*）：H26 年度のWEB 会議への出席者は2～3 名（吉田）」

以上、H27. 6. 8、[味澤記載] に6 月 10 日吉田再編